

8.5 津波浸水域予測結果の考察

(1) 計算結果の概要

房総半島東方沖日本海溝沿い地震による津波浸水域について、堤防あり条件で計算した。

津波影響開始時間（津波高が±20cmに達する時間）は南房総市で最も早く、約6分で到達する。また、最大水位に到達するのは南房総市で最も早く、約16分で到達する。

(2) 被害の大きい地域の様相

勝浦市周辺では市街地で浸水深が約2m以上となり、広い範囲で20分から25分で浸水すると想定される。

御宿町についても同様に、広い範囲で浸水し、20分から25分で浸水をする想定される。

いすみ市も広範囲で浸水深が2m以上となり、勝浦市や御宿町よりも全範囲が浸水するまでの時間がやや遅いものの、概ね似たような傾向がみられる。

これに対して旭市については、東日本大震災において甚大な被害をうけたものの、今回の予測結果においては、堤防が機能するため市街地への浸水がなく、沿岸部にとどまるという結果になっている。